

# ほたるっ子



磐梯第一小学校  
学校だより  
NO. 95  
R5. 2.13  
(文責:校長 菅家 篤)

ドリーム&チャレンジ! ~あいさつ・はっぴょう・なかまとじぶん~

## 「見えない力」が「見える力」を支えている

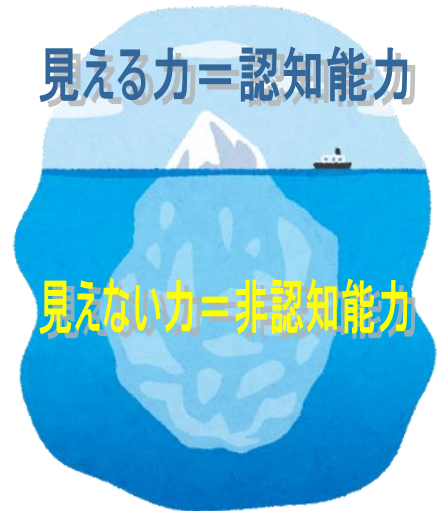
### ～ 新入学児童保護者説明会「校長あいさつ」から ～

先週の「新入学児童保護者説明会」で、保護者の皆様に次のお話をしました。

幼稚園は「遊び」を通じた教育が目的でしたが、小学校では「学習」が活動の中心となります。時計が読める、ひらがなが書ける、計算ができる、などのいわゆる「見える力」も大切ですが、それ以上に大切なのが「見えない力」です。これは学力テストなどでは数値化できない力ですが、人生を豊かに生きていくうえで重要な力です。教育分野では「非認知能力」と呼ばれています。例えば、「主体性」、「協調性」、「思いやり」、「リーダーシップ」、「自己肯定感」などです。学力テストで測ることができる力が「見える力」だとしたら、それよりも大きな見えていない部分が「見えない力」です。むしろ「見えない力」が「見える力」を支えていると言えます。「見えない力」を育むために、保護者の皆様には次の二つをお願いしたいと思います。

見える力＝認知能力

見えない力＝非認知能力



一つ目は、安心して「やってみる」ことができる環境をつくるということです。安心できる環境の中で、お子さんはいろいろな工夫をし、意欲や創造力が身につけてきます。

二つ目は、やってみたことを「ふりかえる」ために対話をしてあげることです。公園で遊んだことを思い出して、「ボールを蹴るのがうまくなった!」や「鬼ごっこの人数が少なくておもしろくなかった」のようなものです。大切なのは、ふりかえる内容よりも、ふりかえることそのものです。ふりかえることによって、自分を客観的に見る力や自己肯定感が育ちます。

やってみたことを親子でふりかえる、そんな時間を大切にしてください。



## 「いのちの授業」よろしければご参観ください!

☆ねらい☆ 自分自身の性や生を大切にする気持ちと、家庭や様々な集団の一員として相手を思いやりながら、よりよく生きるための意思決定や行動選択ができる能力を育てる。

- 【日 時】 2月16日(木) 3校時(10:25~11:10)
- 【場 所】 磐梯一小 多目的ホール(2階)
- 【対 象】 5・6年生児童  
参観を希望される保護者(全学年の保護者対象です)
- 【講 師】 会津助産師の家おひさま 二瓶 律子 先生



☞ 参観を希望される方は、コドモン または お電話等にて、学校(教頭)までご連絡ください。